



特集

地域日本語教室ってなに？

日本語を学ぶことから、地域でつながることへ。

◎インタビュー

リン イーリン
林 奕伶さん(台湾出身)

- | | |
|--------------|-------------------|
| ○講座、イベント情報 | ○JICA富山デスクからのお知らせ |
| ○新任CIRからご挨拶 | ○となりの国際日記 |
| ○世界のあれこれレポート | ○作ってみよう!世界のレシピ |

直感的に惹かれた日本。縁に導かれて、氷見へ。

幼少期から「日本が自分の居場所だ」と、どこかで感じていたという林さん。

本人も「不思議」と笑うほど、いくつもの出会いや縁が重なり、たどり着いたのが富山県氷見市でした。現在は氷見市の訪日観光コーディネーターとして、台湾と氷見、人と人をつなぐ林さんに、これまでの歩みと、母国とは異なる環境で暮らす中で感じてきたことを伺いました。

林 奕伶(リン イーリン)さん

台湾・台北市出身。東呉大学日本語学科を卒業後、2014年来日。関東の企業での勤務を経て、2023年4月に富山県へ。現在は氷見市の訪日観光コーディネーターとして、台湾と氷見をつなぐ活動に携わる。

——来日までのきっかけと経緯を教えてください。

子どもの頃、アニメが大好きで、「カードキャプターさくら」や「HUNTER×HUNTER」をよく見ていました。日本語の響きが好きで、アニメを字幕版で見たり、ドラマCDを聞いたり。当時自分で買ったCDはすべて日本語の曲で、歌詞を見ているうちに自然とひらがなやカタカナが読めるようになっていました。

きちんと日本語の勉強を始めたのは大学に入ってからです。面白いのは、50音順というものを後から知ったこと。「え!? 順番があるの!?!」と、すでに全部読めていた私にとって、順番だけを覚えるのは苦痛でした(笑)

大学卒業後は台湾のホテルで働きながらお金を貯め、2014年にワーキングホリデーで来日しました。ビザは1年間でしたが、「もう少し日本にいたい」と思っていた頃、知り合いから東京で貿易会社を経営する方を紹介してもらい、その会社に就職することになりました。

幼い頃から「日本に行きたい」というより、「将来、私は日本に帰るかも」「自分の居場所は日本だ」と直感的に思っていたんです。大人になって日本で暮らすようになり、当時のことを思い出して自分でもちょっとぞっとしました(笑)。だから日本に来てからホームシックになったことも、慣れないと感じたことも一度もありません。むしろ日本の方が居心地がいいなと思っています。

——そこから、どうして氷見に?

これも本当に運が良かったと思う話です。関東の会社で7年ほど働き、満員電車で疲れて「車社会の田舎に引っ越したい」と思っていた頃、10数年ぶりに中学の同級生からFacebookを通じて連絡がありました。そこで「仕事を变えたい」と話したら、「今、一つ空きがあるんだけど、氷見に來な

い?」と誘われたんです。

それまで富山に來たことも、來る予定もありませんでした。ただ、その1年ほど前に知り合いから「富山に旅行に行く」と聞いて、富山ってどんなところだろうと少し調べたことがありました。そのとき、もし自分が富山に旅行するなら氷見に一番行きたいと思ったんです。

だから「氷見に來ない?」と言われたときは、「なんてラッキーなんだろう」と思って「行きます!」と返事しました。いろいろな偶然が重なって今氷見にいますので、ご縁だなと思っています。

——氷見市訪日観光コーディネーターとして、どのような活動をしていますか?

台湾からの観光誘致や交流促進をサポートしています。台湾の関係団体と連携して旅行展や商談会に参加したり、SNSで氷見の魅力を発信したりしています。また、友好交流都市である台湾・高雄市から毎年学生を招いており、交流会などにも携わっています。

台湾の方に響く氷見の魅力は、やはり海鮮と景色。ただ、台湾ではもともと生魚を食べる習慣がなかったため、今はかなり浸透してきたとはいえ、生魚に馴染みのない方もいます。だから「寒ブリって何?」というところから説明したり、生魚が苦手な方には「氷見牛や氷見うどんもありますよ」と別の選択肢を紹介したりします。

また、氷見は観光客の動線から少し外れているので、雨晴海岸など周辺の観光スポットやイベントと絡めて、氷見にも來てもらえるよう情報発信することを心がけています。

SNSを見た方から「氷見に行ってみよう」「今度行きます」とコメントやメッセージをいただくことが増えてきました。実際に会ったことのない方から「いついつ行くよ」と報告してもらえるのは、すごく嬉しいですね。

——日本で長く暮らす中で、考え方や価値観に変化はありましたか?

仕事をしていて感じるのは、日本人は言葉では曖昧な表現をしたり、遠回しに言ったりするけれど、実際の作業はすごくきちんとする。一方、台湾の人は発言は比較的ストレートだけど、作業は細かいところをあまり気にしない部分もあります。

長く日本で働いていると、台湾のひとと仕事をしたときに「もう少しピシッとしなないのかな」と思うこともあります。でも、その後に「ああ、そうか。台湾



人ってこういう感じだったな」と思い出します(笑)。そういう意味では、考え方も少しずつ日本人寄りになっているのかもしれない。

一方で、日本で暮らしていても戸惑うことはあります。最近家を買って、初めて町内会など地域との関わりを持つようになりました。それまでアパート暮らしで、そうした関係がほとんどなかったため、距離感をつかむのに苦労しています。

例えば、回覧板でイベントのお知らせが來たときに「どのくらい関わればいいんだろう?」とか、集金のときに家にいなかったら「家の前にお金を置いておけばいいのかな?」とか。地域によって文化や距離感が違いますし、雰囲気や空気の問題でもある。正解がないからこそ、誰にどう聞けばいいのかわからないんです。長く日本に住んでいても、まだまだ模索しながら暮らす場面はありますね。

——日本で暮らす外国人と地域が、ともに暮らしていくために大切なことは?

一言でいうと「文化の理解」だと思います。ただ、自分の「あたり前」が、みんなの「あたり前」ではないと気づくことが第一歩なのではないでしょうか。

日本のご近所付き合いでも、地域によって文化や距離感は違います。台湾についても同じで、宗教のルールやその受け止め方、食べ物に対する考え方など、一人ひとり違います。だから、「日本人だから」「外国人だから」と分けるのではなく、一人ひとり違うんだと理解することが大切だと思います。

そして、自分と違う考え方に出会ったときは、それを楽しんでみるのもいいのではないのでしょうか。「あ、私ってこう思っていたんだ」と、自分の固定観念に気づくことができる。違う感性や考え方に触れることは、自分自身を知るきっかけにもなると思います。



English Immersion Classroom

今回は3つのクラスを英語で行いました。ゼイン先生は第二次世界大戦後にアメリカが関与した戦争を中心に、“なぜアメリカはいつも戦争しているのか?”ということについて参加者と意見を交わしました。そしてレオ先生は、イギリス人の日常生活、人生のあらゆるシーンに欠かせないパブについて紹介してくれました。最後はマックス先生が“アメリカの国立公園”を紹介。イエローストーンやマンモス洞窟など日本人の常識をはるかに超える公園に興味津々の参加者の皆さんでした。



国際交流ひろば「世界の料理教室」

各国出身の講師とその国の料理を作って学べる「世界の料理教室」。第1回は7月12日にインド料理の「マッジガ・ブルス(冬瓜のカレー)」などを調理。第2回は8月19日にベトナム料理の「ミークアン(混ぜ麺)」などを作りました。本場のスパイスや調味料を使った調理をはじめ、講師による文化紹介やクイズも大好評。地域の多文化理解と交流を深める、笑顔あふれる楽しいひとときとなりました。



お知らせ

多文化理解連続講座(オンライン)

- 日時** 第1回「富山からクロアチアへ 文化をめぐる小さな旅」
2026年10月17日(土) 10:00~11:30
第2回「ブラジルにおける日本マンガ・アニメ文化の広がり」
2026年10月31日(土) 10:00~11:30
定員 30名(各回) **費用** 無料

TICにほんご教室(秋)

入門	にちじ 日時	10月4日~3月7日 10:00~12:00	にちようび 曜日	日曜日	ぜん 全20回
	ていいん 定員	10人(先着)	じゅこうりよう 受講料	えん 8,000円	
初級I	にちじ 日時	10月4日~3月7日 10:00~12:00	にちようび 曜日	日曜日	ぜん 全18回
	ていいん 定員	10人(先着)	じゅこうりよう 受講料	えん 7,000円	
初級II (オンライン)	にちじ 日時	10月11日~2月25日	にちようび 曜日	日曜日	ぜん 全16回
	ていいん 定員	8人(先着)	じゅこうりよう 受講料	えん 6,000円	
対話	にちじ 日時	9月20日~3月7日 13:30~15:00	にちようび 曜日	日曜日	ぜん 全6回
	ていいん 定員	10人(先着)	じゅこうりよう 受講料	えん 2,000円	

Namaste India -Introduction of India In English-

インド出身のマナサさんが毎回テーマを設けてインドの様々な事について英語で紹介します。

- 日時** 10/14、10/28、11/11、11/25、12/16、12/23 18:30~20:00
場所 (公財)とやま国際センター
費用 無料 **定員** 各回20名(高校生以上)

国際交流フェスティバルinTOYAMA

世界の人たちと交流体験しませんか?
ステージや各国紹介ブース、外国人カラオケ大会も!

- 日時** 2026年11月29日(日) 10:00~16:00
場所 オーバード・ホール/中ホール

令和8年度日本海学シンポジウム「大伴家持から見た古代社会」

- 日時** 2026年10月18日(日) 13:00~16:00
場所 高志の国文学館研修室101 **費用** 無料

- ◇基調講演 「国司大伴家持の日常——文書、巡行、裁判、そして宴——」
◇講師 上野 誠(國學院大學文学部特別専任教授)

人材バンク通訳セミナー「司法通訳人の仕事」

外国人居住者の増加に伴い、司法の現場で様々な言語対応が求められる今日、司法通訳人の実務を知り、司法通訳への理解を深めます。

- 日時** 11月7日(土) 13:30~16:30 **定員** 30名
場所 (公財)とやま国際センター研修室A **費用** 無料
募集 国際交流人材バンク登録者およびテーマに関心がある方。
(通訳としての言語・経験問わず)

講師 (一社)関西司法通訳養成所 代表 清水 真 氏

新CIR(国際交流員)より新任のご挨拶



ロシア テュレネフ・イワン さん

皆さん、はじめまして。イワンと申します。ロシアのモスクワから参りました。子どもの頃から日本史に興味があり、大学では日本文化と教育政策を専攻しました。また、千葉大学に半年間、大阪大学に1年間留学し、国際交流に関心を持つようになりました。これから、ロシアの民族や文化の多様性を紹介しながら、ロシアと日本の関係を深めるために、精一杯頑張ります。富山市に来て、すぐに富山大橋を渡る市電が気に入りました。富山弁にも魅力を感じていますので、ぜひ教えてください!どうぞよろしくお願いいたします。



アメリカ ブルコ・ジョセフ さん

はじめまして、ミシガン州出身のブルコ・ジョセフです。ミシガン州立大学で日本語と社会科学を専攻し、滋賀留学や少子高齢化の研究を経て来日しました。富山は賑やかで自然も美しく、日々新鮮な気持ちで過ごしています。これまでの経験を活かし、日米の架け橋を築くことに努力すると同時に、富山県の豊かな地域文化について深く学ぶことを楽しみにしています。これからどうぞよろしくお願いいたします!



インド モテ・サイ マナサ さん

ナマスカラム!はじめまして!インドから参りました、国際交流員のモテ サイ マナサです。子どもの頃に見た「ドラえもん」がきっかけで日本を好きになり、作者の故郷・富山に来るのが長年の夢でした。これから、先日登った立山をはじめ富山の様々な魅力を発信していきたいながら、インドの文化を皆様に紹介したいと思っています。皆様との交流を通じて、両国をつなぐ架け橋になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします!



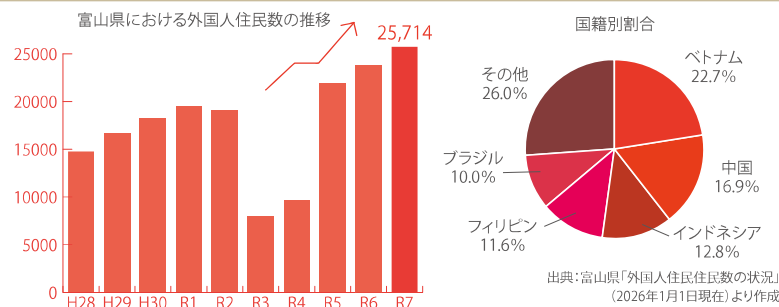
地域日本語教育ってなに？

日本語を学ぶことから、
地域でつながることへ。

01 外国人住民が増えています

2026年1月1日時点で
県内の外国人住民人数は**25,714人**。
4年連続で過去最多を更新しています。

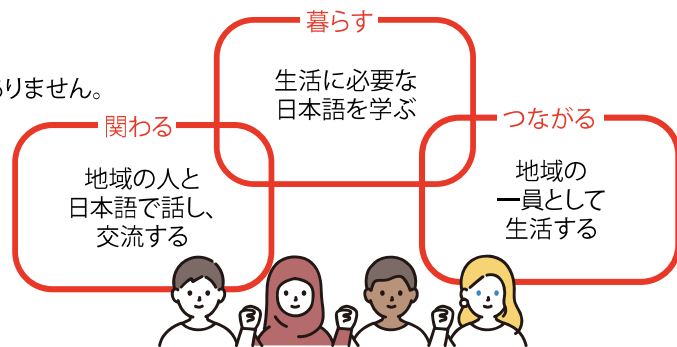
108カ国・地域出身の人々が地域の一員として暮らす中で、
「日本語を学びたい」というニーズも多様化しています。
そこで重要になっているのが、**地域日本語教育**です。



02 地域日本語教育とは？

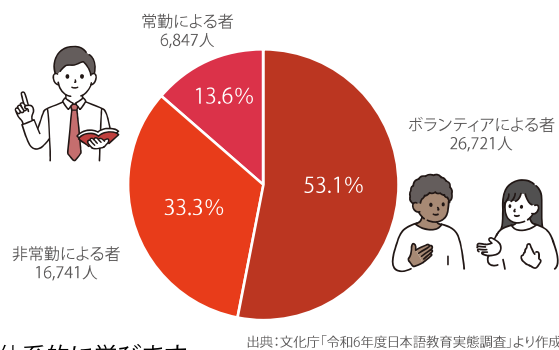
「地域で暮らす外国人に日本語を教える」＝「地域日本語教育」ではありません。
「地域日本語教育」とは、
地域で暮らす外国人が、生活に必要な日本語を学び、
地域の人と関わりながら暮らしていくための日本語教育です。

暮らす：生活に必要な日本語を学ぶ
関わる：地域の人と日本語で話し、交流する
つながる：地域の一員として生活する
を大切にしています。



どんな人が地域日本語教育を支えている？

地域日本語教育は、日本語教師などの専門的な知識を持つ人だけでなく、地域のボランティアによっても支えられています。
文化庁の「令和6年度日本語教育実態調査」では、日本語教育機関・団体で活動する人のうち、ボランティアが53.1%と半数以上を占めています。
**専門的な日本語教育を担う人と、
地域で暮らす人同士の交流を支えるボランティア。
その両方が、地域日本語教育を支える大切な存在です。**



日本語学校などでは、進学や就職など、それぞれの目的に応じた日本語を体系的に学びます。
一方、地域日本語教育では、地域で暮らす外国人が、生活の中で必要な日本語を学び、
地域の人との対話や交流を通して、日本語を使う機会をつくります。

03 地域日本語教育の変遷

💡「日本語を学ぶ」から「生活するために日本を使う」へ

2000年代	「生活者としての外国人」という視点	文化庁では、日本で暮らす外国人を「生活者」と捉えた日本語教育の検討が進められました。
2010年		「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案が策定されました。
2019年	日本語教育の推進に関する法律	外国人社会の一員として参加できる共生社会の実現に向けて、国・自治体・事業者などの役割が定められました。
2021年	「日本語教育の参照枠」策定	参照枠では、文法や語彙などの知識だけでなく、日本語を使って「何ができるか」という行動をCan-doで捉える考え方が示されました。例えば、「病院で症状を伝えることができる」「学校で子どものことを相談できる」「地域の人と交流できる」といった、実際の生活場面での「できること」に注目します。
現在	現在の地域日本語教育を支える3つの考え方	①社会の一員として学ぶ 日本語学習者を「支援される人」ではなく、学んだ日本語を使って社会に参加する一員として捉えます。 ②日本語を使って「できること」に注目する 文法や語彙をどれだけ知っているかだけでなく、日本語を使って何ができるかを重視します。 ③多様な日本語を認める 完璧な日本語だけを目指すのではなく、なまりやアクセントなども含め、多様な日本語を認め合います。

04 先生に聞いた 「地域日本語教育の目指すべきところ」

「日本語を教える」ことから、「地域でともに暮らす」ための学びへ。
社会の変化とともに、地域日本語教育の役割も広がってきました。
こうした変化を現場の先生方はどう捉えているのでしょうか。

専門的な学びと、地域での対話を

今、外国人の生活日本語教育の現場では「Can-do(できること)」が重視されています。私たちの長年の経験から見ると、学校の教室の中だけでそれを実現するのは難しいことです。ですから、地域における日本語教育の理想的な形は図のような体制だと考えています(右下图)。
左の円はプロが担う部分、つまり日本語教師の役割です。専門家である日本語教師が日本語を学ぶ上で必要な基礎知識を構築します。
一方、右の円では、学習者と支援者が対話を行うことで「使える日本語」を身につけていきます。ここでのポイントは、学習者と支援者は対等な立場で対話をつなぐことです。学習者はコミュニケーションを通して日本語を上達させることができ、日本人側も、社会の一員である外国人について対話を通して学ぶことができます。
また、学習者のライフステージに合わせた単発講座で必要に応じた日本語教育を受けられるようにしています。支援者の養成やスキルアップ講座も並行して整備することで、学んだ人が、その後、対話教室の支援者として活動できるよう、出口がしっかり用意されていることも大切です。こうした理想的な形を、質を保ちながら維持するためには、自治体や国際交流団体と連携して取り組んでいくことが重要です。

地域日本語教育は、社会との中継点

地域日本語教育は、外国人が日本語を使って社会に参加する力を身につけることを支えるものです。一方で、生活の中で生じるすべての問題を日本語教育だけで解決できるわけではありません。教育や医療、福祉など、専門的な相談や支援が必要な場合は、それぞれの専門機関につなぐことが必要です。日本語教師は、すべての問題を解決するのではなく、必要な支援につなぐ「中継点」になることができます。そのためにも、教えるだけでなく、学習者の困りごとに気づき、適切な専門機関と連携する意識を持つことが大切です。

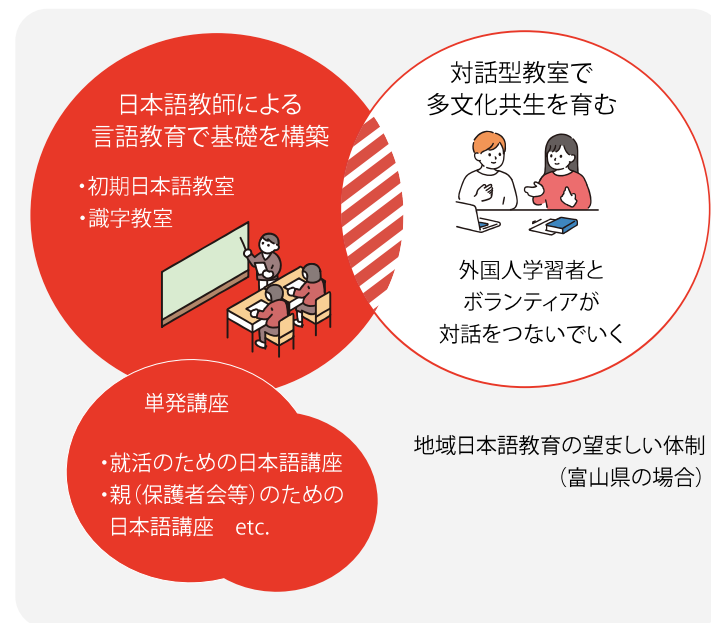
明日からできること

まずは、地域で暮らす外国人に挨拶をすることから始めてみてください。もし近所に外国人の方がいらっしゃるなら、ぜひ皆さんのほうから話しかけてみてはどうでしょうか。外国人の皆さんは、日本人ともっと話したいと思っています。そのときには、やさしい日本語で話しかけるようにしてください。富山に住む多くの外国人の皆さんは、ベトナムや中国、インドネシア、ブラジル等、多様な国からきていますので、英語ではなく、日本語で話しかけるようにしてください。
さらに、「サポーター養成講座」や「やさしい日本語講座」などに参加して、地域日本語教育を支える一員になることもできます。国際交流や多文化共生のイベントをのぞいてみるだけでも、新しい発見やつながりが生まれます。まずは一歩、地域に出てみることから始めてみませんか。



トヤマ・ヤポニカ 代表理事
中河 和子 先生(左)
地域日本語教育コーディネーター

トヤマ・ヤポニカ
神初 奈津子 先生(右)
地域日本語教育コーディネーター



05 実際に教室に通った方々に聞きました

基礎日本語教室を受講

Shmakov Iurii(ユーリさん：以下ユ)
Buglevskaya Elena(エレナさん：以下エ) 夫妻

ロシア出身
日本滞在：7年
日本語学習歴：1年



Q.日本語を学んで、生活の中で変わったことはありますか？

以前より恥ずかしがらずに話せるようになり、一人で病院に行けることもあります。知っている単語や会話表現もかなり増え、実際の会話で使えるようになりました。

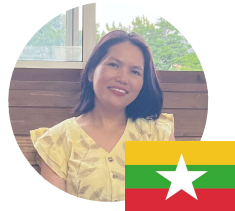
Q.基礎日本語教室のよいところを教えてください。

ユ：以前は、会話の中に指示詞(「あれ」「それ」など)や助詞が多く、何が話の要点なのか分からないこともありました。日本語で重要な部分を理解できるようになってきたので、学習のスピードもとても速くなりました。

エ：2時間の授業がすべて日本語で行われるところが気に入っています。また、10人の受講者全員が、日本語だけで話し、お互いに理解し合えるところも好きです。日本語のレベルが自分と同じくらいの仲間がいるので、気後れしませんし、先生はいつも助けてくれるので、安心して勉強できます。

初級対話教室を受講

Khin Pyae Win(ウインさん)
ミャンマー出身
日本滞在：2年 日本語学習歴：13年



Q.日本語を学んで、生活の中で変わったことはありますか？

職場の上司に認めてもらったことです。私は建設会社で3Dプリンター建築の製造業務を担当していて、業務は少しでも寸法が狂うとやり直しです。でも日本語でのコミュニケーションにおいては、大きな支障はありません。上司からは「この大変な現場で外国人として2年も続けられているのは君だけだ」と言っていました。

Q.対話教室に通っていてよかったことは何ですか？

仕事でとても疲れていた時、対話教室に通い始めました。私にとってこの教室は本当にかけがえのない大切な場所となりました。温かい気配りや優しさに触れ、たくさん日本人の方々と出会うことができました。皆さんと過ごす時間の中で心がとても救われましたし、富山の素敵な観光地へ連れて行っていただいたことも良い思い出です。周りの方々の温かさに支えられながら、地域や職場の人々と心を通わせることができた時、「諦めずに日本語を勉強し続けて本当に良かった」と心から実感しています。



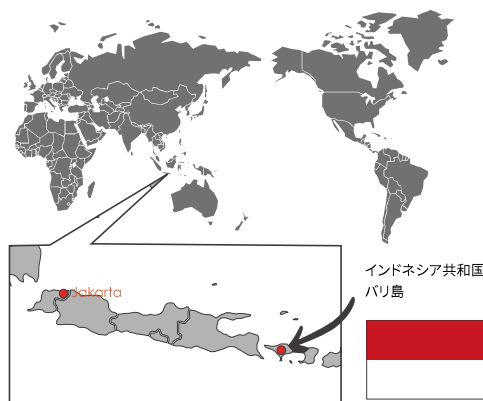
2026年度 高校生インドネシア体験学習リポート ～環境をテーマに、世界と自分のつながりを考える～



こんにちは、富山デスクの安川です。昨年度に続き、公益財団法人かめのり財団、JICA北陸、富山市による協働事業として、富山県内の高校生が環境をテーマとするODAの現場を訪ねる体験学習をインドネシアで実施しました。それではここで皆さんに問題です。

Q.インドネシアはいくつの島から成り立っているでしょうか？

正解は……約17,000の島から成り立っています！



💡 インドネシア豆知識

多くの島々からなるインドネシア共和国。その総面積は約192万平方キロメートルで、日本の約5倍の大きさです。人口は約2億8,000万人にのぼり、中国、インド、アメリカに次いで、世界で4番目に人口の多い国です。



今回の体験学習の舞台は、その島の1つであるバリ島です。バリ島は300以上の民族と700以上の言語を有し、バリヒन्दゥー教を中心とした独自の文化を持っています。観光地として人気の高いバリ島は、国内外から人口の約4倍もの観光客が訪れており、近年オーバーツーリズムによる環境負荷が課題となっています。十分なごみ処理施設が整っていない地域に積み上がるごみの現状や、観光開発による環境への影響を実際に見て学びました。

高校生とのディスカッションでは、「環境を守るためには、観光客の数を制限するべきではないか」という意見が出る一方で、「観光客が減ると、地域の経済や雇用への影響も大きいのではないか」という声も上がりました。環境問題の背景にある社会や経済とのつながりについて考え、課題と向き合い、その中で生まれた問いやもやもやは、現地で得た学びの種だと思います。

「自分も、環境問題の原因の一因なんだ。」と気づき、地球規模の課題を自分事として捉える姿が印象的でした。

現地で活動する富山県内の企業・団体、現地学生との交流を通じて、多様な価値観や考え方に触れる貴重な機会となりました。

11月29日(日)に開催される富山市の国際交流フェスティバルで、

高校生が体験学習の成果を発表します。是非お越しください！



JICA北陸出前講座

JICA北陸が実施する出前講座では、日常であまり耳にすることのない国の話や、その国における協力隊の活動のお話を聴くことができます。異文化理解、多文化共生のほか、道徳や人権学習、環境教育、キャリア教育などの授業でも活用されており、対面・オンラインいずれにも対応しています。

是非お気軽に、お問い合わせください！

出前講座について



今回のテーマ：デートの遅刻、何分までOK?

日本では「時間を守るのが当たり前」という感覚がありますが、時間に対する考え方は文化や習慣によって違うかもしれません。みなさんは、デートの遅刻、何分まで許せますか?

BRAZIL ブラジル出身 マルコスさん



日本では「時間を守るのは当たり前」という感覚がありますが、時間に対する考え方は少し違うかもしれません。ブラジルでも、男性がデートに遅刻すると「え〜、遅れたの」とスネられることがあります。一方、女性の場合は少し事情が違うかも? 「遅れたけど、今日のデートのためにきれいになる準備をしていたんだから、大丈夫でしょ?」という雰囲気もあります。男性はそこもレディーファースト(アフター?)で暗黙の了解です。もちろん人によりますが、ブラジルではデートの場面でも日本より少しゆったりした「ブラジリアン・タイム」を感じる場面もあります。

KOREA 韓国出身 ヒョンジョンさん



韓国でも、基本的には約束の時間を守るのがマナーです。ただ、デートの場合は5〜10分程度の遅刻なら、あまり気にしない人も多いと思います。

もし遅れそうな場合は、カカオトーク(韓国で主流のメッセージアプリ)などで「10分くらい遅れそう!」と事前に連絡するのが一般的です。遅刻そのものよりも、何も連絡せずに相手を待たせるほうが印象が悪いです。また、初デートでは時間を守る人が多いですが、付き合いが長くなると、お互いに少し時間にルーズになることもあります。

RUSSIA ロシア出身 イワンさん



ロシアで流行した曲に、「ほとんど2時間待っていたのに、彼は『ごめん、寝坊しちゃった』」という切ない歌詞があります。ロシアでは、2時間も待たせるのは許せませんが、遅刻には日本より寛容です。「アカデミックな遅刻」と呼ばれ、授業では15分ほどの遅刻が許容されることもあります。友達同士なら、「〜時ごろ」や「もうすぐ着く」など曖昧な表現が使えます。デートでは、時間厳守より相手への態度や気持ちが重視される一方、少しの遅刻でも不快に思う人もいます。近年は、特に都会では仕事でも恋愛でも競争が激しくなり、時間管理への意識も高まっています。

INDIA インド出身 マナサさん



インドの時間感覚は、日本の皆様からすると少し驚かれるかもしれません。インドでは、約束の時間より30分ほど遅れて到着するのが一般的です。ただ、「映画デート」は別! 映画が大好きなインド人は、上映時間に合わせてきちんと集合します。とはいえ、デートでは「何分までOK」より、お互いへのリスペクトが大切です。時間を守ることは相手を大切にしている気持ちの表れですし、遅れる場合は事前に「少し遅れます」と連絡を入れるのがマナーだと思います。結局のところ、相手を思いやる気持ちが一番大切だと思います。

AMERICA アメリカ出身 ジョセフさん



まずは、遅刻の理由を考える必要があると思います。例えば、鳩に糞をかけられたなど、自分ではどうしようもない理由で遅刻した場合は、その人を責めるべきではありません。一方、自分の行動が原因で遅刻した場合はダメです。デートの目的の一つは、将来結婚する相手が責任感を持っているかどうかを確認することではないでしょうか。例えば、パチンコをしていて遅刻した人とは結婚できないと思います。簡単に言えば、普通の状況では遅刻は全然OKではありません。待つなら私は5分だけ。待つ時間が長くなるほど、相手への印象も悪くなります。

VIETNAM ベトナム出身 ヴォンさん



ベトナムでは、日本と比べて時間に少し余裕があり、交通渋滞などで予定より遅れることもよくあります。そのため、少しの遅刻なら、あまり気にしない人も多いです。しかし、30分以上遅れる場合は、相手を待たせてしまうので、必ず連絡して理由を伝えることが大切です。特に初めてのデートでは、できるだけ時間を守ったほうが、相手に良い印象を与えられると思います。また、遅刻した時間だけではなく、「遅れることを事前に伝えたかどうか」が重要だと思います。例えば、15分遅れても「ごめん、渋滞で15分くらい遅れそう」と連絡すれば、相手も理解しやすいです。私は、ベトナムでは15分までならOKだと思います。

CHINA 中国出身 シケンさん



中国では、デート相手を待てる時間は15分程度が目安とされ、5〜10分の遅刻は交通渋滞などを理由に大目に見られやすいです。日本と違い重視されるのは遅刻時間より「連絡の有無」で、メッセージ一言で印象は変わり、無連絡で20〜30分を超えると軽視されたと感じ取られがちです。また傾向として、女性は多少の遅刻に寛容な一方、男性には時間厳守が求められやすい傾向があります。誠意を示すため男女とも10分ほど早めに到着するのが一般的で、迷ったときは早めの連絡を徹底するのが無難です。





フランス料理 (レユニオン島)



フランス・レユニオン島出身
ジャハンさん



ルガイユ ソシス Rougail Saucisses



MEMO

- ✓レユニオン島は、マダガスカル島の東に位置するフランスの海外県。フランス、アフリカ、マダガスカル、インド、中国など、さまざまな文化が融合した独自の食文化が育まれています。
- ✓伝統的には豚肉を使いますが、牛肉や鶏肉のソーセージを使うこともあります。薪火の鑄鉄鍋で調理することで、香ばしいスモークな風味が加わります。

レユニオン島を代表する郷土料理のひとつ。トマトと玉ねぎをベースにしたスパイシーなソース「ルガイユ」で、燻製ソーセージを煮込み、ご飯と一緒にいただきます。

材料

- 燻製ソーセージ..... 4〜6本(市販の1パック程度)
(現地ではソシス・フユム) お好みで量を調整してください
- 完熟トマト..... 4〜5個(ざく切り)
- 玉ねぎ..... 2個(みじん切り)
- にんにく..... 4片(みじん切り)
- 生姜..... 親指大1片(みじん切り)
- 生の赤唐辛子..... 1〜2本(お好みで)
- 生のタイム..... 数枝
- ローリエ..... 1枚
- サラダ油..... 適量
- 塩・こしょう
- 白米(付け合わせ)

つくり方

- ソーセージに数か所切れ目を入れ、余分な脂を落とすために約10分ゆでます。水気を切り、輪切りにします。
- 鍋に油を熱し、ソーセージを軽く焼き色がつくまで炒め、一度取り出します。
- 同じ鍋で玉ねぎ、にんにく、生姜を炒め、香りが立って玉ねぎが透き通るまで炒めます。
- ざく切りにしたトマト、タイム、ローリエ、唐辛子を加え、トマトが煮崩れてとろみのあるソース状になるまで煮込みます。
- ソーセージを鍋に戻し、塩・こしょうで味を調えます。ふたをせず、約20〜25分煮込み、ソースの水分が減って具材の味がなじんだら完成です。
- 蒸した白米にかけて、熱いうちにいただきます。レンズ豆や赤インゲン豆などの豆料理と、シンプルなグリーンサラダを添えるのがおすすめです。

The International Diary Next Door - We are made of stories-

となりの国際日記

今回のテーマ あの時「ありがとう」

あの経験があるから今がある。そしてありがとう。

ペンネーム オーストラリア在住の日本のおばちゃん さん

私には、オーストラリアでの生活を大きく変えてくれた、大切なホストファミリーがいます。出会いが私が高校生の時。オーストラリアから来た高校生を、私の家で一週間ホームステイとして受け入れました。その後、大学生になった私は、夏休みの一か月間、今度はその家族の家にホームステイをしました。とても楽しく過ごした一か月でした。

そして大学卒業後、オーストラリアへ渡った私は、再びその家族のもとで暮らすことになりました。

最初の半年は語学学校の寮で暮らしましたが、日本人も多く、毎日日本語を話していたため、英語はなかなか上達しませんでした。その後、その家族の家で一年近く暮りました。

とても仲のいい家族で、いつも笑い声がありました。私のカタコトの英語や間違えも、いつも笑って受け止めてくれました。私も間違えを恐れず英語で冗談を言い、笑いながら少しずつ英語を覚えていきました。

あの家族がくれたのは英語だけではありません。



「間違えても大丈夫」という安心感と、人と心を通わせる楽しさです。長い年月が経った今でも交流は続いています。あの時、私を家族の一員として迎えてくれたことに、心から「ありがとう」と伝えたいです。

ありがとうで心温まる

ペンネーム ひろさん さん

2〜3年前、ペイペイに入金するため、車で5分位のコンビニへいきました。時々か入金しないので、ATMの操作にとまどい、従業員の外国出身の女性にお願いしました。すると間もなく、操作に協力して頂き、入金する事ができました。思わず、「有難う」とあいさつ、「どの国の方?柿食べろ」と聞いたら、「インドネシア、柿食べろ」との事。早速家に帰り、わが家の柿の木から20個程つみとり、先程の女性に持っていきました。女性は笑顔で「有難う」といわれ、「日本語上手わ」と話したら、また笑顔で「有難う」が返ってきました。たった一言の会話でしたが、心が温かくなりました。



投稿いただいた皆さまありがとうございます

次回1月号のテーマは「忘れられない、あの味」

人との交流に、おいしいご飯はつきもの。

海外で出会った初めての味や、誰かと一緒に作った思い出の料理、今でもふと思い出す懐かしい味。

「おいしかった!」だけでなく、「ちょっと苦手だった...」でも大歓迎! 「国際交流×食」のエピソードも、お気軽にお寄せください!

文字数:500字以内

応募方法:右記フォームよりオンライン受付

応募締切:次回1月号掲載分 11月30日(月)まで



投稿はこちらから